

# 博覧会協会における 予算執行状況について

2026年2月4日

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

# 運営費の執行状況について

# 運営費の執行状況について（2025年11月末）

公表資料

(単位：億円)

執行項目	契約済(2025年11月末)	今後の予定				総合計
		会期中までに実施した事業に係る精算等		閉幕後から協会清算までの運営費		
	金額	予定額	主な内容	予定額	主な内容	
会場管理費	360	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物管理業務</li> <li>・委託業務の精算（スタッフ残業代）ほか</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費</li> <li>・ICT-PF関係 ほか</li> </ul>	374
会場運営管理・来客対応費	190					
ICT関連費	170					
事業運営費	128	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・催事管理センター運営</li> <li>・公式参加者、BIE対応関連費 ほか</li> </ul>	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>—</li> </ul>	131
共創事業費	27					
テーマ事業費	40					
催事費	39					
住宅・公式参加国関係費	22					
営業関係費	86	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP運用</li> <li>・商標登録関連 ほか</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ運営、サーバ維持管理</li> <li>・メディア広報</li> <li>・公式記録作成 ほか</li> </ul>	94
広報宣伝費	29					
入場券関係費	57					
輸送管理費	187	43	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜島シャトルバス対策（運行補助）</li> <li>・P&amp;R駐車場（赤字補填） ほか</li> </ul>	0	—	230
管理関係費	145	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品等の処分及び弁償に係る費用</li> <li>・法務関連費用 ほか</li> </ul>	177	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閉幕後の人件費</li> <li>・租税公課（消費税等）</li> <li>・BIEへの追加納付</li> <li>・オフィス賃料 ほか</li> </ul>	331
合計	906	58		196		1,160

執行率(11月末)

78.1% ※1 今後の予定の内訳については現時点での計画額であり、今後執行過程において変わりうるもの

※2 一部、内訳端数調整有

- 今般、閉幕後における請求・精算等を進めた結果、収支見込みの変動があったため報告を行う。
- なお、現在も精算手続きが継続しており、支出面では不確定要素（人件費・データ保存・租税公課等）も多いことから精査必要。今後も変動可能性あり。

## 収入

**計画値1,160億円から約+320億円となる見込※  
(前回見込+90億円)**

(単位：億円)

(金額単位：億円)	資金 計画	最新見込み (2025/12)		計画比
運営費収入	1,160	1,480	+320	
入場券売上	969	1,195	+226	
その他収入	191	285	+94	
ロイヤリティ収入	80	162	+82	
ライセンス事業収入	30	63	+33	
供給処理施設収入 (光熱水費)	31	13	▲18	
その他	50	47	▲3	

## 支出

**計画値1,160億円から最大▲50億円となる可能性  
有り※ (前回見込±0億円)**

- 協会は**2027**年度まで解体・撤去作業もあり存続することから、会期後ランニングコスト等も踏まえて算出。
- 会期中業務の精算も継続中。
- 閉幕後の人件費・データ保存・租税公課等の不確定要素があり、今後精査が必要。

※ 収入・支出は現時点の見込であり、いずれも変動する可能性有り

# ＜参考資料＞入場券販売実績

- 教育旅行の参加実績や旅行会社による販売実績等を踏まえ、確定した入場券販売実績は下記の通り。

販売チャネル	販売目標 (前売)	販売実績	前売実績	会期中実績
総数	<b>2300万枚</b> (1400万枚)	<b>約2225万枚</b>	<b>約969万枚</b>	<b>約1256万枚</b>
直接販売		約 753万枚	約655万枚	約 98万枚
公式web販売		約1160万枚	約194万枚	約966万枚
旅行会社等委託販売		約 298万枚	約120万枚	約178万枚
ゲート前での当日販売		約 14万枚	-	約 14万枚

※ 委託販売のうち、コンビニ等でのチケット引換券の販売実績は約22万枚、EXPO Quickでの販売実績は約20万枚

## (参考) 未利用のチケット枚数について

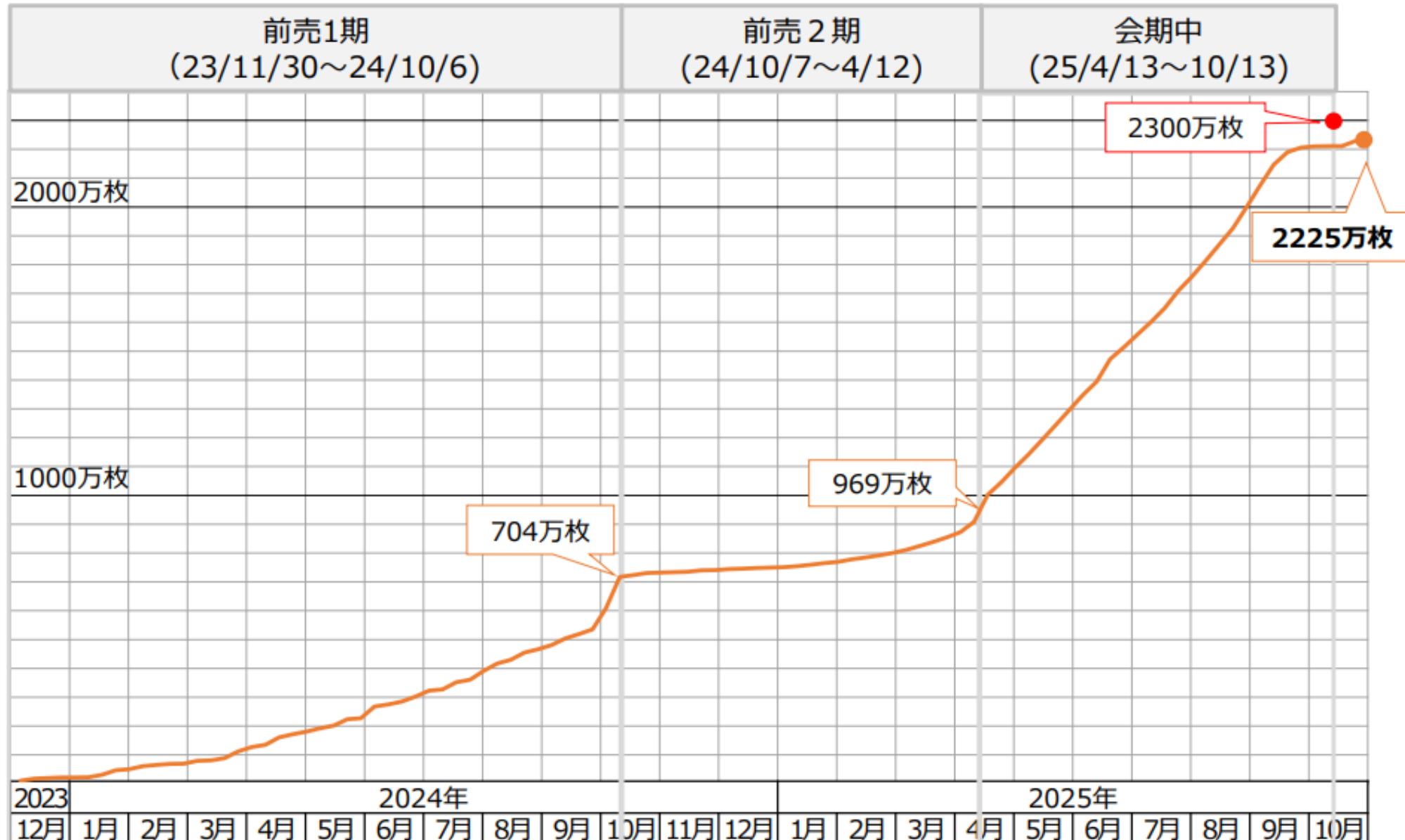
来場実績を踏まえた未利用チケット枚数の推計は、約195万枚（約8.8%）

# ＜参考資料＞入場券販売実績（券種別）

公表資料

券種	販売実績	割合	(単位：枚)	
			前売実績 (2023年11月30日 ～2025年4月12日)	会期中実績 (2025年4月13日 ～2025年10月13日)
<b>全券種合計</b>	<b>22,251,054</b>		<b>9,692,401</b>	<b>12,558,653</b>
開幕券	461,608	2.1%	454,949	6,659
前期券	1,100,685	4.9%	1,100,685	0
一日券	10,449,828	47.0%	7,613,333	2,836,495
特別割引券	632,895	2.8%	74,700	558,195
平日券	4,507,671	20.3%		4,507,671
夜間券	2,136,311	9.6%		2,136,311
夏バス	277,566	1.2%	34,507	243,059
通期バス	404,393	1.8%	57,866	346,527
一般団体割引券	466,359	2.1%	45,003	421,356
前期学校団体割引券	548,976	2.5%	23,289	525,687
後期学校団体割引券	225,193	1.0%	4,428	220,765
3歳以下無料券	472,215	2.1%	53,151	419,064
こども招待一日券	492,291	2.2%	222,750	269,541
おとな招待一日券	19,558	0.1%	7,740	11,818
招待夏バス	55,505	0.2%		55,505

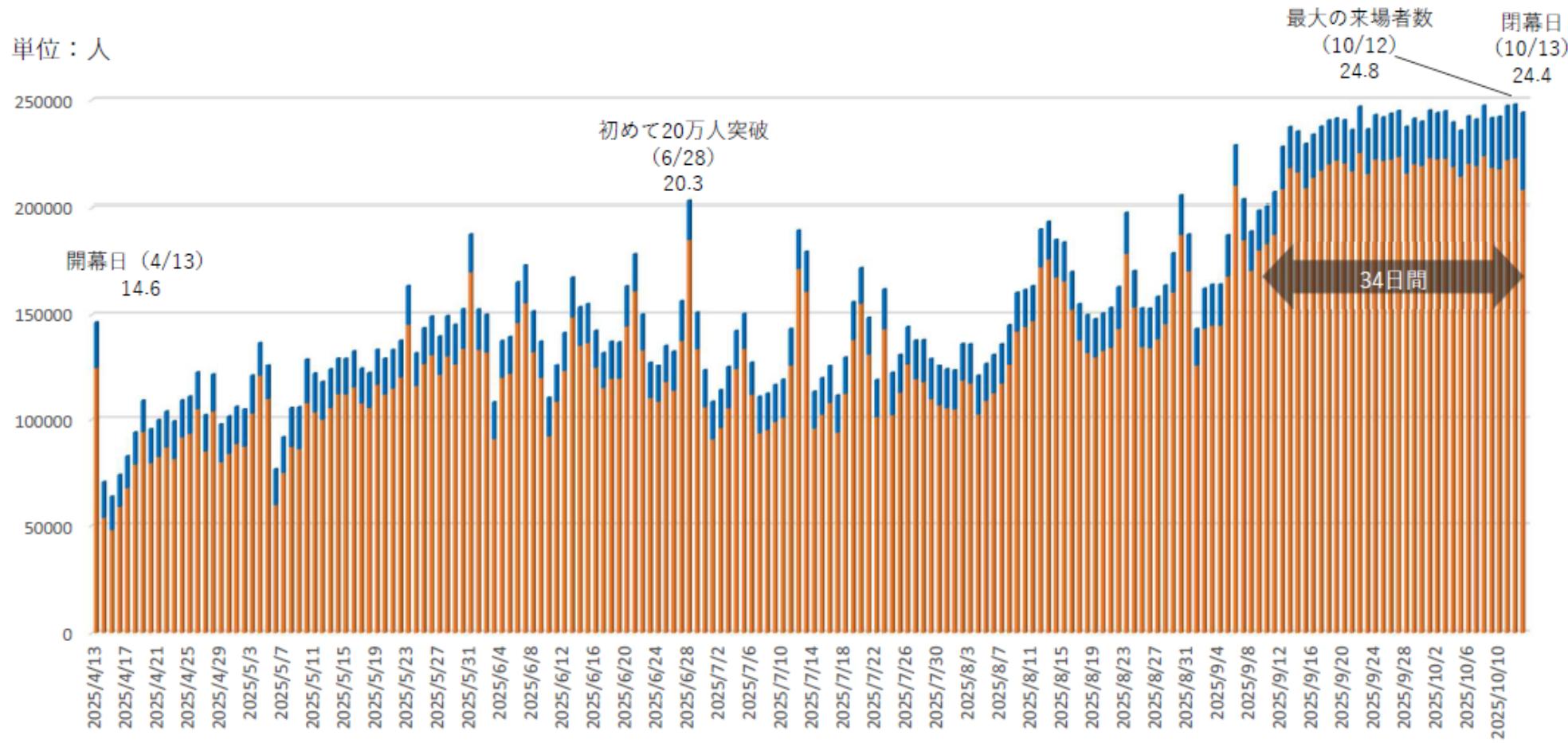
## &lt;参考資料&gt; 入場券販売の推移



# ＜参考資料＞来場者の推移

- 2025年大阪・関西万博の累計来場者数は 2,902万人 (AD証入場者除き : 2,558万人)
- 通期 (4/13~10/13) の1日平均来場者数 : 15.8万人 (AD証入場者除き : 13.9万人)
- 累計来場者数は、100万人 (4/23)、500万人 (5/26)、1000万人 (6/29)、1500万人 (8/6)、2000万人 (9/5)、2500万人 (9/27)を、次々と達成。また、9月10日以降、来場者数は連続34日間で20万人を超えた。

単位：人



# ＜参考資料＞ライセンス事業の売上・収入について

## 1. ライセンス事業による売上 (2023年4月～2025年10月末まで)

- 会場外 公式ライセンス事業 売上： 696億円  
(55.9%)
- 会場内 公式ライセンス事業 売上： 550億円  
(44.1%)

計：1, 246億円

※製造ベース売上

## 2. ライセンス事業による協会収入 (2023年4月～2025年10月末まで)

- 会場外 公式ライセンス事業 収入： 23.97億円  
(40.1%)
- 会場内 公式ライセンス事業 収入： 35.78億円  
(59.9%)

計：59.75億円

# 会場建設費の執行状況について

# 会場建設費の執行状況について (2025年11月末)

公表資料

(単位: 億円)

執行項目	契約済			今後の予定		執行予定額
	金額	主な内容	前回比 (2025年9月末)	小計	主な内容	
大工区	1,269		+ 7			
PW北東工区	356		+ 3			
PW南東工区	293					
PW西工区	332	・大屋根(リンク) ・パビリオンB、C ・管理施設、ゲート施設等の整備	+ 1			
GW工区	166		+ 1			
静けさの森工区等	34	・メタン対策				
会場附帯施設等整備	64	・附帯整備 (各種サイン・舗装・休憩所等)				
会場施設等維持補修業務	17					
会場基盤撤去	7		+ 2			
主要施設	287					
大催事場	93					
小催事場	50					
迎賓館	39	・各施設整備				
テーマ館	53					
若手建築家施設	52	・サテライトスタジオ、休憩所等(20棟)				
土木工区	110	・園路基盤整備、水道引込 ・雨水管、污水管、給水管、熱供給管、電気管路、通信管路		▲ 1	・水道分担金還付 他	109
インフラ設備 (電気・熱供給、通信、警備設備 等)	247	・電気(引込含)・熱供給・通信設備 ・水質改善設備 ・警備設備等	+ 3	3	・解体工事変更対応 他	250
交通施設	173	・会場外駐車場等整備、付帯設備 ・桜島駅乗降場整備 ・万博アクセスルート整備		4	・解体工事変更対応 他	177
環境評価、委託関係	61	・基本設計業務 ・環境影響評価業務 ・プロジェクトマネジメント、コストマネジメント業務		1	・解体工事コストマネジメント ・環境影響評価業務変更対応 他	62
合計	2,147		+ 10	135		
					総計	2,350
※「今後の予定」の支出の内訳については、現時点での計画額であり今後の執行過程において変更する場合があります。					予備費※	130
※一部、内訳端数調整有						

※予備費執行承認済み  
金額は「約62億円」。  
(総計: 約2,282億円  
執行予定)

現時点の予備費残額は、  
「約68億円」の見込。

※「今後の予定」の支出の内訳については、現時点での計画額であり今後の執行過程において変更する場合があります。

※一部、内訳端数調整有

- リユースによる売却収入については博覧会協会に帰属する。
- ただし、財源が会場建設費の場合は、補助元（国・大阪府市）に**1/3**ずつ納付する。

＜例＞リユース（財源：会場建設費）の売却収入が1.5億円となった場合

収入（億円）	支出（億円）		
リユース売却収入（財源：会場建設費）	<b>1.5</b>	国（補助金納付分）	<b>0.5</b>
数字は仮置き		大阪府市（補助金納付分）	<b>0.5</b>
		博覧会協会	<b>0.5</b>
合計	<b>1.5</b>	合計	<b>1.5</b>